

## 次期障害者総合支援計画策定のためのアンケート調査（案）について

### 1 調査の目的

保健福祉に関わる障害者の生活状況やサービス等に関する利用状況、今後の要望等を把握し、次期さいたま市障害者総合支援計画（令和6年度～8年度）を策定する際の基礎資料とすることを目的とする。

### 2 調査の概要（予定）

実施時期：令和4年10月頃の1か月間程度

配布数：6,500部程度

配布方法：郵送による配布及び病院や団体等への配布依頼

回収方法：同封した返信用封筒（料金受取人払）による郵送

設問内容：設問内容は、比較のため前回に準ずる設問を基本とする。

### 3 配布・周知方法

#### （1）点字版等調査票の配布方法

視覚障害者には、調査票を郵送配布する際に、点字版調査票を各区支援課、障害政策課に用意していること、及び希望者には電子データを電子メールで送付できることを通知文で案内する。（点字版および音声版通知文も同封する。）

#### （2）窓口対応

各区支援課に調査票の見本、閲覧・貸し出し用点字版調査票を配布予定。調査票内容に関する問い合わせや代筆代読等記入の補助などの支援を行う。

#### （3）周知

アンケートの実施について、市報さいたま10月号に実施を掲載するほか、障害者団体や事業所に周知し、協力を呼びかけることとする。

### 4 今後のスケジュール（予定）

令和4年

3月14日	障害者政策委員会でアンケート調査に係る協議
5～6月	ワーキンググループ（アンケート項目等検討作業）アンケート案作成
7月	障害者政策委員会へアンケート案提示、アンケート確定
8～9月	アンケート印刷、封筒作成・印刷
10月	アンケート発送、回収
11～12月	回答集計、データ入力 アンケート調査集計結果速報概要版の作成

令和5年

1月	障害者政策委員会へアンケート調査集計結果速報概要版の報告
2月	アンケート調査結果報告書の作成
3月	障害者政策委員会へアンケート調査結果の報告

## 5 調査対象者等（案）

調査の種類	総数	割合	配布予定数	R1 配布数	対象者抽出・調査方法
A 身体障害者	約 34,000 人	総数の約 7.5%	2,600 部	3,400 部	手帳所持者から無作為抽出し、郵送配布
B 知的障害者	約 8,600 人	総数の約 7.5%	650 部	800 部	手帳所持者から無作為抽出し、郵送配布
C 精神障害者	約 14,000 人	総数の約 7.5%	1,100 部	600 部	手帳所持者から無作為抽出し、郵送配布
C 自立支援医療 利用者（手帳なし）	約 12,000 人	総数の約 7.5%	900 部	600 部	自立支援医療制度利用者から無作為抽出し、郵送配布
D 精神科病院 入院患者	—	—	100 部	150 部	精神科病院に直接配布依頼
E 発達障害者	—	—	200 部	200 部	発達障害者団体に直接配布依頼 療育センター利用者へ配布依頼
F 難病患者	約 9,600 人	総数の約 7.5%	750 部	600 部	指定難病・小児慢性特定疾病患者から無作為抽出し、郵送配布
G 障害福祉事業所	—	—	200 部	150 部	市内障害福祉関係事業所から無作為抽出し、郵送配布
計			6,500 部	6,500 部	